

四

サハラ砂漠

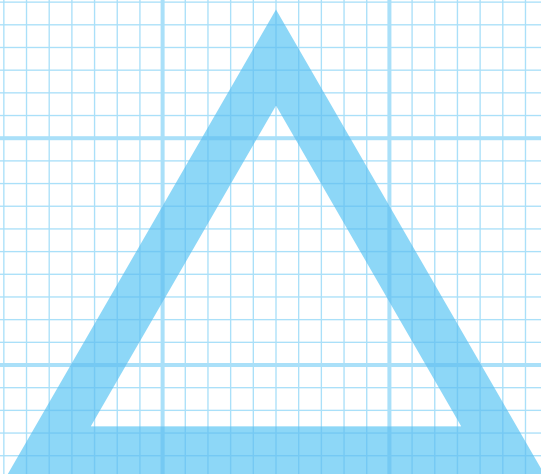
4

Greening of the Sahara Desert

サハラの大砂漠は漸次沃野に化し
東半球の文明は漸々支那日本及
び亞弗利加に於て發達すべし

要約

サハラ砂漠は緑化し、東半球の文明は徐々に中国・日本・アフリカにおいて發達するであろう。



〈解説〉

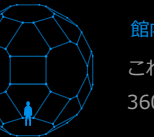
サハラ砂漠とはアフリカ大陸北部にある世界最大の砂漠。規模は東西5,600km、南北1,700kmで面積は約1,000万km²であり、アフリカ大陸の3分の1近くを占める…といってもピンとこないですが、日本列島が24個も入る広さなのです。

1960年代以降、人口の激増・干ばつにより拡大を続けていましたが、1982年から2002年に撮影された衛星画像から、サハラ砂漠は緑化が進んでいることが確認できたといいます。これも地球温暖化の影響で、気温が上昇したことにより、サハラ砂漠の降雨量が増加しているからだそう。文明の発達をどう判断するか難しいですが、「先進国の仲間入り」と仮定して検証してみましょう。先進国の基準も曖昧ですが、主要先進国G7又は「先進国クラブ」とも呼ばれている経済開発機構(OECD)加盟国を先進国とすると、日本はG7に加盟しており先進国、中国はOECD加盟を視野に入れた調査を開始段階ですが、GDPは世界2位の経済大国に。アフリカはまだ発展途上国が多いといえるかもしれません。

館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <https://www.tcm.it.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.